

悠々私的

つだきよ本舗

(神戸市中央区)

代表 津田喜代子さん (50)



ディズニーランドの10周年記念で限定販売された
「自慢の一枚」を紹介する津田喜代子さん。シンデ
レラ城やパレードの様子が描かれている=三木市内

つだ・きよこ ビジネスホテルの支配人などを経て2004年、神戸観光の手配などを手がける「つだきよ本舗」を開業。神戸市内のビジネスホテルなどでつくる「神戸T.O.H(ト一)の会」会長。神戸市兵庫区出身。

29年前、開園した東京ディズニーランドを訪れ、感動した。出迎えるスタッフたちの心遣いや楽しい仕掛けに「もてなしの精神を学びたい、私も接客の仕事がしたい」と。以来、4月15日の開園記念日にはほぼ毎年訪れている。

ミッキーマウスのファンでもある。翌年には、抱きかかえるほど大きなミッキーのぬいぐるみを購入。「アラもの」の絵画やグッズを飾る専用の陳列棚など自家の一角は「ギヤラリー」と化している。何度訪れても「感動がある」という。あいにくの天候でも、スタッフが総出で特別の出迎えをしてくれた。ほかの人が気づかない「隠れミッキー」も発見。手入れが行き届き、植え方の工夫された花壇に癒やされる。「園内がオアシスであり、学びの場」。アトラクションよりも、独自の視点で楽しむ。

(石沢菜々子)

「夢の国」で磨くもてなし術

29年前、開園した東京ディズニーランドを訪れ、感動した。出迎えるスタッフたちの心遣いや楽しい仕掛けに「もてなしの精神を学びたい、私も接客の仕事がしたい」と。以来、4月15日の開園記念日にはほぼ毎年訪れている。

ミッキーマウスのファンでもある。翌年には、抱きかかえるほど大きなミッキーのぬいぐるみを購入。「アラもの」の絵画やグッズを飾る専用の陳列棚など自家の一角は「ギヤラリー」と化している。

本業は旅行会社などが対象の神戸観光支援。ディズニーからヒントを得て、市内のビ

ジネスホテルなどと連携し、観光客がクイズの答えを探しながら街歩きができる企画に取り組んだ。「神戸も『また行きたい』『また樂しませてくれる』と人が集まる街にしたい」。地元愛もディズニー熱に負けていない。

（石沢菜々子）